

地元の歴史的建造物を愛でる

(海部津島支部令和元年見学会)

★弥富市文化財 竹長押(たけなげし)茶屋の見学会

(公社)愛知建築士会海部津島支部主催

明治5年(1872年)、名古屋城北御深井丸にあった尾張藩御用の離れ休息茶屋の一部を佐藤七三郎氏が購入し、当時筏川の船着き場であったところに移築したものである。各部屋に竹の半割の長押を使用しているためこの名がある。襖絵は江戸時代の著名画家の筆によるもので、調度品も逸品。明治時代には、たびたび天皇と皇后などの東海道中の休息所として使用された。通常は非公開。

日時: 12月1日(日) 12時30分受付開始

集合場所: 弥富市産業会館(弥富市鯛浦町南前新田111)

定員: 20名(先着順)

参加費: 支部会員及びその家族: 1,000円 他支部: 1,500円 一般: 2,000円

C P D : 2単位(申請中)

募集先: 海部津島支部のHP(<https://amatsushima.txa.jp/>) 10月15日から募集開始



★タイムスケジュール (見学のみの、参加は出来ない)

12:30 弥富市産業会館にて受付開始

13:00 竹長押(たけなげし)茶屋に車5台にて移動

13:10 竹長押(たけなげし)茶屋見学 10名で2回にわけて内部と外部をそれぞれ見学(1回約40分)

15:00 弥富市産業会館会場に移動: 休憩

15:30 講師: 愛知県教育委員会文化財保護室 元室長補佐(現: 愛知県立一宮商業高等学校長)の小川芳範氏による勉強会+質疑応答

17:00 終了

●当日、室内の撮影がNGになる場合があります。

